

GIGA 通信発行にあたって～これからよろしくお祈いします～

GIGA スクール構想が始まって3年目になりました。授業内外でクロームブックを活用した学習活動が、様々な場面で見られるようになってきました。ご家庭でも、クロームブックを使って学習を行う姿をご覧になっているのではないのでしょうか。

今後、さらなる活用のためには、保護者の皆様のご理解やご協力が必要です。そこで、これから不定期ではありますが、GIGA スクール構想担当（榎屋）から「GIGA 通信」という形で、様々な情報を提供できればと思っています。学級通信や保健だより等と同様に、ご愛読いただければ幸いです。よろしくお祈いいたします。

キュピナについて

キュピナは、今年1月から本校に導入された、人工知能 AI が搭載されたドリル教材です。紙のドリルとの違いは、以下の3点です。

- ①問題を間違えたとき、その原因を AI が解析し、原因を解決するための問題へと誘導する。
- ②間違えた問題や傾向が蓄積され、苦手な問題を「復習パート」や「5分間復習」で解くことができる。
- ③前の学年や小学校内容の問題も解くことができる。

多くの問題を解くことにより、よりその生徒のつまずきや課題にフォーカスした演習が可能になります。

問題を解く方法は、主に下の3つです。

- ①問題検索：自分で単元を選んで解きます。
- ②ワークブック：教師が配信した問題を解きます。復習パートで、今までの正答状況から AI が判断した「苦手な問題」が出題されます。
- ③5分間復習：AI が今の生徒にぴったりの問題を選び、忘れそうなタイミングで繰り返し出題する機能です。「計画」で、出題される範囲を指定することもできます。

①は、テスト前や授業の復習など、自分が取り組みたい単元が決まっているときに取り組みます。豊富な問題数があり、繰り返し解くことも可能です。

②は、課題などで使います。また、先生によっては、自学用のワークブックを配信している場合もあります。

③は、ぜひ毎日取り組んでほしいものです。わずか5分（5教科で25分）ですが、必要な学習を効率よく行うことができます。25分の積み重ねは、大きな力となります。ぜひ、隙間時間を活用して、取り組んでほしいと思います。

キュピナを十分に活用することで、苦手教科克服や家庭学習の習慣化につながると思います。本校では、クロームブックの持ち帰りは、平日は本人の判断（必要に応じて持ち帰り）週末は必ず持ち帰りとしています。生徒がクロームブックを持ち帰った際に、ぜひ生徒と一緒にキュピナをのぞいていただければと思います。